

機関拠点型基幹研究プロジェクト
大衆文化の通時的・国際的研究による新しい日本像の創出

大衆文化プロジェクト現代班研究会
まんが表現方法の地域間の文化的差異と相互交渉史

日程： 12月9日(金) 13:00 受付 13:30 開始
12月10日(土) 13:00 受付 13:30 開始
会場： 国際日本文化研究センター 第2研究室

プログラム

第1セッション (12月9日・金曜日)

テーマ：教育・創作・ゲーム

13:30-14:30 ビヨーン=オーレ・カム (京都大学文学研究科特定講師)
『芸術・政治的な教育ラップ(LARP)の理論と実施:ライブ・アクション・
ロールプレイという意識向上を目的とした体験型ゲーム』

14:00-14:15 休憩

14:15-14:45 大塚英志『人を殺さないための物語のリテラシー：
日中仏における「書き込む絵本」ワークショップの報告』

15:45-16:45 コメンテーターによるコメント

藤岡洋 (東京大学東洋文化研究所/助教)

山本忠宏 (神戸芸術工科大学先端芸術学部/助教)

松井広志 (愛知淑徳大学創造表現学部/講師)

團康晃 (東京大学大学院学際情報学府/博士課程)

上原功一 (シルエットアニメーター)

宣政佑 (翻訳家・評論家)

野口克洋 (フリーランス/アニメーター・まんが家)

中矢誠 (株式会社アキュトラス代表)/ITエンジニア/セキュリティ教育研究者)

上嶋侑 (フリーランス/映像・ウェブディレクター)

鈴木麻記 (東京大学大学院学際情報学府/博士課程)

近藤和都 (東京大学大学院学際情報学府/博士課程)

執行地平 (東京大学大学院学際情報学府/修士課程2年)

藤嶋陽子 (東京大学大学院学際情報学府/博士課程1年)

16:45-17:30 オブザーバーを交えたディスカッション
※進行によって5分程度の休憩を挟む

第2セッション (12月10日・土曜日)

テーマ：再帰するジャポニズム ミュシャ・アールヌーボー・少女まんが
—「みだれ髪の系譜」再考

- 13:30—14:30 佐藤智子氏(ミュシャ財団キュレーター)
『大衆文化としてのアール・ヌーヴォー：ミュシャ様式という視覚言語』
- 14:00—14:15 休憩
- 14:15—14:45 大塚英志による明治時代アールヌーボー雑誌表紙コレクションについての紹介・閲覧
- 15:45—17:35 コメンテーターによるコメント・ディスカッション

藤岡洋(東京大学東洋文化研究所/助教)

山本忠宏(神戸芸術工科大学先端芸術学部/助教)

上原功一(シルエットアニメーター)

嵯峨景子(明治学院大学/非常勤講師)

内田力(東京大学大学院総合文化研究科/博士後期課程)

佐野明子(桃山学院大学国際教養学部/講師)

宣政佑(翻訳家・評論家)

鶴見太郎(早稲田大学大学院文学研究科/教授)

野口克洋(フリーランス/アニメーター・まんが家)

中矢誠(株式会社アキュトラス代表)/ITエンジニア/セキュリティ教育研究者)

上嶋侑(フリーランス/映像・ウェブディレクター)

鈴木麻記(東京大学大学院学際情報学府/博士課程)

近藤和都(東京大学大学院学際情報学府/博士課程)

執行地平(東京大学大学院学際情報学府/修士課程2年)

藤嶋陽子(東京大学大学院学際情報学府/博士課程1年)

※進行によって5分程度の休憩を挟む